

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人理念を元に、当グループホームの理念【楽しく共に支えあい生きる】を定めている。また、職員間に留まらず、地域に向けても共に支え助け合う精神で取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方々と会えば挨拶や会話をしたりしている。また、月のうち約半分はボランティアが来訪され、地域住民に、カフェや行事にも参加頂くことで交流が図れるよう支援している。(今はコロナにて行えていない)	利用者の生活の延長線上に地域があり、入居してもそれまでと変わらず、なじみのある暮らしの継続が大切である。認知症の方が安心できる地域づくりを実践されている。カフェ・行事への参加は地域住民にとって憩いの場所となり利用者との交流も深められるので、今後も継続して欲しい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	民生委員・市役所の職員等、参加され2ヶ月に1度開催をしている。行事や利用状況等を報告し、情報交換をしている。不参加であった場合でもレジュメや議事録を後日手渡し、情報共有をしている。(コロナにて電話にて開催している現状である)	2ヶ月毎の行事や利用者の状況を細部まで伺う事が出来ている。今年度はまだ電話での参加しか出来ていないがきめ細かな議事録で情報を伝えてもらっているのがありがたい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な地域密着合同会議だけでなく、認知症カフェの運営等を通し情報の共有を図る中で、補助の提案やPR活動にも協力頂いている。また、更なる質の向上のための勉強会をお知らせ頂くなど、学ぶ機会となっている。	日頃より事業所の活動を伺い、連携をとれている。近年の異常気象による各地の被害を見て、災害対策の話し合いも今後は重要になる。市・地域とのより密な連携が望まれる。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は、玄関センサーを使用している。玄関の鍵は現在防犯面を考慮施錠しているが、利用者が外に行く際は、付き添い見守っている。職員も身体拘束について研修を繰り返し行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴や更衣時に、体全体に傷やアザが出来ていないか確認するよう全職員が取り組んでいる。傷やアザが発見された場合は、報告書を作成し、カンファレンスで事故の原因究明と対策を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ以前は毎年研修が定期的に開催され、全職員が参加し、学ぶ機会となっていた。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には、説明を行い契約している。入居1ヶ月で家族に入居時の説明等のアンケートをとり、退去時にも同様のアンケートをとっている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族・職員にアンケートを実施している。要望等があれば記入して頂き運営に反映させている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1度、カンファレンス・アンケートの実施を行い、職員の意見や提案を反映させケアの向上につなげている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2度、自己申請書を元に面談を行い職員自身から意見を聞いている。、日々の利用者との関わり方から、職員1人1人の状況や思いを把握し、声掛けを行う事で向上心を持って働けるように心がけている。また、定期的な有給休暇が取得出来るよう心掛けている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	力量評価を実施し、力量の把握に努め研修参加を促している。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	地域合同会議に参加して情報公開や他施設にも利用者様と共に施設見学・季節の行事等にも来て頂き交流の場となっている。(コロナ禍で行えていない)			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護する側、される側といった一方的な関係にならないよう、できる事は自らできる様に支え、できない事に対して援助をして関わりを持っている。又、職員のできない部分を助けてもらいながら、共に生活し関係を築いている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	友人や知人等、面会に来られた際は、ゆったりと会話ができる環境を整え、遠方に居られる方には葉書等を送り、関係が途切れないようにしている。(コロナ禍で実施できていない所がある)	利用者が安心して生活できるよう、なじみの環境整備を実践されています。今は面会が出来ない事は残念。葉書・写真等は毎月コロナ前ボランティアが入られていた時は送ってもらっていたが、今は出来ていないことがあるため、写真等を送ってもらえると様子が分かってよい。葉書は受け取る側としては嬉しいのでいい取り組みだと思う。		
<b>Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランの更新を行う際等、定期的に利用者様本人や家族様に希望を伺う様にしている。面会に来られた際は、日々の記録から選出して相談している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランの更新の度に利用者様本人・家族様および、関係機関(医師・看護師)より意見を集め、介護計画に反映している。	介護は在宅の高齢者や家族にとっても課題は多く、ホームの取組みを参考にさせて頂きたいことはたくさんある。	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケース記録への記載と日々の申し送りや振り返りシート等で、定期的な見直しを行っている。		A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出、散歩等本人、家族の思いに寄り添い、必要に応じて援助を行っている。(コロナにてできていない所あり)	一人一人に寄り添った支援は難しく大変なことだと思う。今までの議事録を拝見し大変丁寧に取り組まれている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ボランティア・消防署職員・社会福祉協議会職員等、様々な機関を利用し、総合的に援助している。京田辺市いきいきポイントの受け入れ施設となり、ボランティアの受け入れも積極的に行っている。	住民ボランティアの受け入れや地域住民が気軽に立ち寄れる場所をつくることで、地域の人材育成や交流の拠点としての役割を果たしている。いきいきポイント事業についてはまだまだ知られていない。きっかけがあれば伝えて支援のお役に立てればと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的に今までの医療機関を継続利用して頂いている。特に希望が無い場合は、当事業所と契約している医療機関に協力を得ている。眼科や歯科・鍼灸院は、在宅時にかかっていた医療機関継続利用が多い。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人として、地域連携課職員(対外活動専門員)を配置し、また管理者や計画作成者も医療機関相談員と密に連絡を取る様に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に【看取り】について説明を行っている。該当ケースが発生した場合は、環境を整えて終末期対応ができる様に、と言うのが法人として基本の方針である。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な研修参加、及び法人共通のマニュアルに沿った対応を行うようになっている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回避難訓練・消防訓練を行い、災害に備えていると共に、近隣住民の協力が得られるよう関係性を築いている。また、定期的に非常食や水等の常備を確認をしている。	災害時において、地域の防災拠点として役割を果たすため、利用者だけに留まらない地域の避難所としての役割も担ってもらいたい。市域とのつながりは重要である。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所としての理念を設けて、利用者様の対応に配慮している。 玄関先・事務室に理念を掲示している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なるべく自宅で過ごされていた生活に近づける様に、入居時より生活リズムのリサーチを行い、その人らしい暮らしが支援できるよう取り組んでいる。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	直接利用者様本人に嗜好を聞き、食べ物残渣量から好みの調査をしている。 片付けは、利用者様に応じ、職員と共に行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量や食事形態は利用者様個人個人に合わせて提供している。食事・水分量の少ない方には、個別に摂取表を作成し健康管理に努めている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床・入床時や毎食後等、口腔状況に応じ、歯ブラシや舌ブラシ等必要に応じ対応している。 又、変化があれば訪問歯科医と連携し、状態の改善に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄表にて個人の排泄間隔を把握する様に努めている。利用者のサインを読み取り、適時・適切に排泄誘導を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の希望や利用者様に合わせた時間やタイミングで入浴して頂ける様にしている。 季節毎に、利用者様の要望を受けレモンや袖風呂等も行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中の休息(臥床)する時間や、就寝時間は個人で様々である為、寄り添った対応を行っている。又、気温・室温にも注意し、快適に休息頂ける様に対応している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々の処方箋に毎回目を通し全職員が確認、周知し、誤薬ミス防止のため、複数の職員で確認作業をする等取り組んでいる。また、利用者様の服用しやすい形状を考慮し、往診毎に、主治医と相談を行ない錠剤・顆粒・粉剤と変更している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の要望や生活歴から楽しみや役割を模索し、ケアプランに取り入れつつ、気分転換の場・社会貢献の場を提供している。	張り合いのある生活は在宅の高齢者にとっても大事なことであるため、機会があれば地域の子供達に歌や昔遊びを教えてください。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望で買い物や喫茶・ドライブ等に出かけている。また、年1回本人の行きたい所へ行ける個別外出の機会を設けることで普段行けない所へ行ける支援を行っている。利用者が玄関等から外へ出られる際は、引き止めず散歩や畑に行く等支援している。(コロナにより行えていない状況)	個別外出の援助は楽しみと同時にリスクもあるが、生きがいのひとつである。出来る限り外出の支援をして頂ければと思う。外出はいい気分転換になると思うが、コロナで出かけられないのは本人が辛いと思われ、また職員も苦労されていると思う。家族等もお手伝いできたらと思うが、今のコロナでは難しい。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者自身で金銭の自己管理をされている方もおり、買い物時はおやつ等、自由に買える様に支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話使用は深夜を除きいつでも使ってもらっている。家族からの手紙や葉書等に対して、返事を書き、投函までできる様、職員が支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりの中でできる事・できない事を把握してできる部分にはご自身で頂く援助を行い、自立した生活が送れるようにする。家具の配置を工夫することで、安全に生活が出来るよう配慮している。季節に応じた、作品作りも行い、生活感を取り入れている。 遮光カーテンやテレビの音など刺激になり過ぎないように環境に配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	眠い時は臥床してもらったり、希望に沿って畑の様子を見に行ったりと、本人氏の思いも感じ取るように対応は行っている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様からの情報や、今まで生活されておられた状況がわかる写真等を参考に支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からのサインを見逃さないように日々、ケアや支援を行えるようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の状態やペースをみて合わせるようにしてすごしてもらるようにしている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	思い出の写真や気に入っているもの、なじみの物を置いて過ごしてもらっている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	自分での意思表示が困難な方もいるが、こちらからアプローチを掛けて行くようにしている。	意思表示が困難な方に対する意向を伺うことは容易ではないが、引き続き支援していただきたい。コロナが収まれば地域の方からホームに向いて色々催しものもしていただくことが出来るかと考えている。ほとんど出来ていないとのことだが、あまり出来ていないと思わないでほしい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	役割をもつということは現状難しいレベルの方も多いため、会話や他利用者との関わりをもてるようには意識している。その際に笑うことや理解できることもあるためその面は継続していきたい。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	他利用者と会話する時を作ったり、職員の冗談に笑ったり等の場面もあるようにはしている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナの影響にて出来ていないこともある。	コロナにて今は難しいと思う。感染症の流行により近隣・地域の方との交流の難しさがある状況である。コロナの第6波もいつ来るか予測できないので、まだまだ難しいと思う。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族様からは穏やかに過ごしている等のお言葉をいただいている。本人も笑顔が出ることもあるので、安心していただけると思われる。	本人が楽しそうにゆったりと1日を過ごしているように思う。利用者それぞれに対して本当に丁寧な支援をされている。職員の方に日々感謝である。グループホームは在宅生活の延長の場であり、利用者が住み慣れた地域で自分らしく生活できるよう今後も支援いただきたい。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	